

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科セラミックス用着色材料 70823000
ヴィンテージ アート ユニバーサル

【形状・構造及び原理等】

[構成]

性状	成分
粉	アルミノシリケートガラス、蛍光材

色調：2色

GP、GP-F

付属品：ヴィンテージ アート ユニバーサル専用液（50mL）

[原理]

セラミックス系歯科修復物に塗布し、歯科技工用ポーセレン焼成炉で焼成することにより溶着する。

【使用目的又は効果】

セラミックス系歯科修復物又は補綴物の色調調整に用いる。

【使用方法等】

[本材に使用する機械及び器具]

歯科技工用ポーセレン焼成炉

昇温速度 10～100℃/分、焼成温度域 100～1200℃であり、真空焼成のできる歯科技工用ポーセレン焼成炉

[使用方法]

- 1) 歯冠修復物の清掃
上水やアルコール等を用いて、色調調整を行う対象の歯科修復物表面から、汚れ等の付着物や油分を除去します。
- 2) 準備
ガラス練板やステンパレット上に粉を採取します。採取した粉にヴィンテージ アート ユニバーサル専用液を加えて練和し、ペースト状にします。
塗布性の変化を所望する場合は、適宜、ヴィンテージ アート ユニバーサル専用液を加えて混ぜ合わせます。
- 3) 塗布
練和したペーストを、筆等を用いて、歯科修復物表面に塗布します。
- 4) 焼成
ペーストを塗布した歯科修復物を歯科技工用ポーセレン焼成炉を用いて焼成します。
焼成スケジュールの一例

開始温度 (°C)	乾燥時間 (分)	昇温速度 (°C/分)	焼成温度 (°C)	係留時間 (分)	焼成雰囲気	真空開始温度 (°C)	真空解除温度 (°C)
400	6	50	730*	1	V***	450	720

※730℃以上で焼成可能であるため、表面光沢が不十分な場合は、焼成温度を上げて下さい。

※※[V：真空焼成（1.3～8.0kPa）]

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 本材の使用後は、速やかに蓋を閉めること。
- 2) 本材の粉とヴィンテージ アート ユニバーサル専用液は必要量だけを取り出して使用すること。なお、余剰分は元に戻さないこと。
- 3) 本材を直接手で触らないこと。
- 4) 取り出した粉とヴィンテージ アート ユニバーサル専用液は、速やかに使用し、長時間放置しないこと。
- 5) 焼成温度は、炉の形式や機種により異なりますので、使用前に試し焼きをして、適する条件を求めること。
- 6) 本材の付属品のヴィンテージ アート ユニバーサル専用液以外とは組み合わせて使用しないこと。
- 7) 他の製品との混用は行わないこと。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 2) 本材の焼成物の研削・研磨作業の際には、目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等の保護具を使用すること。
- 3) 本材の焼成物の研削・研磨作業の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 4) 本材を皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着した場合にはすぐに大量の流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 5) 付属品のヴィンテージ アート ユニバーサル専用液は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。

[その他の注意]

歯ぎしりなど、咬合に関する異常な口腔習癖のある患者には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、高温、多湿、直射日光を避けて、室温（1～30℃）に保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※（例） YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112